

報道関係各位

重要無形文化財保持者認定 70 年 漆芸の人間国宝たち

展覧会について

無形文化財とは、芸能や工芸技術における高度な「技」のことです。昭和 30 年(1955)、前年に改正された文化財保護法を受け、これを将来に向け積極的に保護発展するべく「重要無形文化財」として指定し、その「保持者」（いわゆる「人間国宝」）を初めて認定してから本年は 70 年を迎えます。

本展覧会では、全ての漆芸技法の重要無形文化財保持者 24 名及び 2 つの保持団体による作品を網羅し、時代を越えて息づく技と各個が編み出した色とりどりの創造性に迫ります。

展覧会名	重要無形文化財保持者認定 70 年 漆芸の人間国宝たち
会 期	令和 7 年 7 月 26 日（土）～10 月 13 日（月・祝） * 修繕工事等のため臨時休館となる可能性があります。また、会期終了日の変更となる場合があります。 決まり次第当館公式ウェブサイト、SNS にてお知らせします。
開館時間	午前 9 時～午後 5 時（入館は閉館の 30 分前まで）
入 場 料	一 般：630 円（520 円） 高大学生：320 円（210 円） 小中学生：150 円（100 円） *（ ）内は 20 人以上の団体料金
主催・会場	石川県輪島漆芸美術館 展示室 1・2
本件に関する お問い合わせ	石川県輪島漆芸美術館 担当：寺尾 〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅 11 番地 TEL 0768-22-9788 FAX 0768-22-9789 E-mail: urushiart@titan.ocn.ne.jp https://www.art.city.wajima.ishikawa.jp/

同時開催

隠された技をたどる一夜の地球 Earth at Night（展示室 3）

輪島塗の技と歴史（展示室 4）

主な展示作品



1. 大谷早人《籃胎蒔醬十二角食籠「清流」》
2022 年（個人蔵）



2. 大場松魚《平文花の虹箱》1991 年
（石川県輪島漆芸美術館蔵）



3. 増村紀一郎《漆皮金彩提盤》1990 年頃
（石川県輪島漆芸美術館蔵）



4. 津軽塗技術保存会《八角五段重箱「季節」》
（津軽塗技術保存会蔵）

関連事業

講演会「重要無形文化財制度と戦後の漆芸」

講師：山崎 剛（石川県輪島漆芸美術館 館長）

日時：9 月 13 日（土） 午後 1 時 30 分～午後 3 時

会場：石川県輪島漆芸美術館 講義室